

思いやり
みんなのための 交通安全
秋の交通安全健民運動

9月21日(水)～9月30日(金)



交通安全シンボルマーク

「安全で快適なふるさと山口を目ざして」をキャッチフレーズに九月二十一日(水)から三十日(金)の十日間、県下一斉に秋の交通安全健民運動が展開されます。この運動は、秋の行楽シーズンを迎えるにあたり、広く県民のみなさんに交通安全の知識を普及し、正しい交通ルールとマナーを身につけることにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的として推進されます。

このところ、全国的に交通事故死が増加しており、史上最悪のペースとなっていると言われております。中でも半数近くはお年寄りの方の被害が増えているのが目立ちます。

ドライバーのみなさんとはもとより、お年寄りの方は、この機会に正しい交通ルールを身につけて、悲惨な交通事故に合わないようご注意ください。この運動の重点目標は、下記の四項目です。

- 一、高齢者の交通事故防止
 - 二、無謀運転の防止
 - 三、交差点の交通事故防止
 - 四、前照灯早め点灯の励行
- 一日一回、家族みんなで交通安全についてのテーマで話し合おうよう心掛けましょう。
- 他人事ではありませんよ
交通事故は!!

第3回 長門・大津地区
交通安全のつどい

とき 9月14日(水)
ところ 長門市中央公民館
主催 長門交通安全協会
※県警音楽隊のドリル演奏などもあります。

高齢者の交通安全強調月間

- ★九月一日(水)から九月二十日(火)まで、お年寄りを交通事故から守るための運動が展開されます。おじいちゃん・おばあちゃん次の五つの誓いを守ってください。
- ★信号を確かめて渡りましょう。
- ★夜間、外に出るときは反射材を身につけましょう。
- ★車のすぐ前や後からの横断はやめましょう。
- ★横断歩道を渡りましょう。
- ★交差点では止まって安全を確かめましょう。



台風情報の見方・聞き方
情報は正確につかもう

◆ 台風 ◆

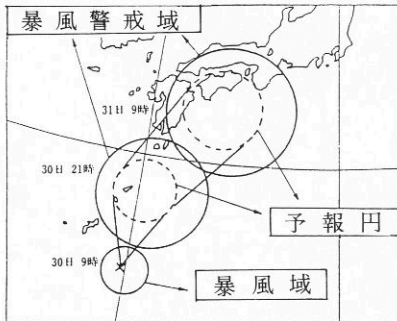
熱帯地方で発生する低気圧を、「熱帯低気圧」といいますが、このうち、中心付近の最大風速が毎秒十七・二メートル以上のものを日本では「台風」と呼んでいます。

熱帯地方で発生する低気圧を、「熱帯低気圧」といいますが、このうち、中心付近の最大風速が毎秒十七・二メートル以上のものを日本では「台風」と呼んでいます。

● 暴風域：平均風速でおおよそ毎秒二十五メートル以上の風が吹いていると考えられる範囲です。この外側には強風域があります。

● 予報円：予想された時刻に台風の中心が到達すると予想される範囲を示します。この円内に台風の入る確率は約六十パーセントです。

● 暴風警戒域：予想された時刻に暴風域になるおそれのある範囲です。どこが暴風域になるかは、台風の入る確率は約六十パーセントです。



● 暴風警戒域：予想された時刻に暴風域になるおそれのある範囲です。どこが暴風域になるかは、台風の入る確率は約六十パーセントです。

● 暴風警戒域：予想された時刻に暴風域になるおそれのある範囲です。どこが暴風域になるかは、台風の入る確率は約六十パーセントです。

● 暴風警戒域：予想された時刻に暴風域になるおそれのある範囲です。どこが暴風域になるかは、台風の入る確率は約六十パーセントです。

● 暴風警戒域：予想された時刻に暴風域になるおそれのある範囲です。どこが暴風域になるかは、台風の入る確率は約六十パーセントです。